



看護部通信

2020年5月



新年度が始まって1ヶ月。風薫る爽やかな5月なのに、新型コロナウイルスの影響で何だか心が晴れない日々が続いています。新しい仲間を迎えても歓迎会も出来ず、お休みでも行楽にも行けず、寂しい気持ちになりますが、感染の恐怖の中、直接感染者の看護に当たっている多くの同業者や、家族との面会も出来ない中、頑張っている患者さんのことを思い、協力してこの局面を乗り切りましょう。
(看護管理室)

久しぶりの病棟勤務 4病棟 T

循脳センターでは、回復期リハ病棟、循環器病棟、医療安全部門で勤務してきました。この度異動を言われた時は、驚きもありましたが、また新たな環境で学べる機会をいただけたと思っています。

病棟での勤務は4年ぶりです。いろいろなことが久しぶりで、不安と緊張の毎日ですが、スタッフの皆さんのお声がけに助けられています。これまでの経験を活かしつつ、新鮮な気持ちで看護を楽しみたいと思っています。

今は、徒歩25分から、50分の運転へと大きく変わった通勤に慣れることに一生懸命ですが一日でも早くリハセンに馴染めるようにと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

こちらこそ循環器、医療安全について教えてくださいね。

急性期を学んできました 4病棟 A

急性期を経験していたのは今から二十年以上前。看護学校卒業後に就職した病院で、外科病棟に配属になりました。外科病棟と言っても整形外科もあれば脳外科もあり、当時はICUがなかったので、術後の患者が入るリカバリー室がある混合病棟でした。もともと外科が好きだったこともあり、毎日楽しく仕事をしていた事を思い出します。

今回、認定資格取得の勉強のため循脳センターへ行き、期待と不安の中スタッフの皆さんに支えられ、沢山のことを吸収することができました。循脳センターの皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。

今後は試験に合格すること、そしてこの経験で得た知識をスタッフに還元することが私の役割と考えています。

今後の活躍を期待しています。



気持ち新たに 5病棟 N

子供の入学と一緒に私も新天地で心機一転、春を迎えることになりました。学校はすぐに休校になってしまい慣れないお弁当作りに追われていますが、車中から桜を眺めながらの出勤で気持ちを入れ替えています。

循脳センターへ異動する前、リハセン開設当時に配属されたのが5病棟でした。中庭があることは記憶にあるのですが、病棟の構造に関しては忘れており、頭の中は常に？だらけでした。年のせいにはしたくないのですが、脳は固くなり不安が先立ち新しいことの吸収に時間がかかっています。

まだまだご迷惑をおかけしている日々ですが、1日でも早く職場の一員になれるように努力したいと思っていますのでご指導よろしく願いいたします。

母として看護師として共に頑張っていきましょう。

新しい挑戦 3病棟 M

4月1日に循環器・脳脊髄センターから異動となり3病棟へ配属となりました。初めてのリハセン、初めての精神科病棟勤務で、新人の頃のような緊張感を持って勤務しています。

解らないことや戸惑うことが多いですが、先輩方の優しく丁寧な指導に助けてもらいながら一つ一つ学ばせていただいています。精神科は学生の実習以来で、患者さんとの関わり方や対応の難しさを痛感しています。

病棟での様々な経験を活かし、丁寧に学びながら患者さんに対してよりよい関わりや介入ができるように努力していきたいと思っています。よろしく願いします。

新しい挑戦、応援していますよ。

